

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2009年第52週  
(12月21日～12月27日)

\* 2010年1月6日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年1月8日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2009年52週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	69	72	53	40	4044	315	26028
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					3		16
	細菌性赤痢	2				46	1	178
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	3	1	311	18	3809
	腸チフス		1			11		29
	パラチフス	1				12		26
四類	E型肝炎					6		54
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	24	2	114
	エキノкокクス症					1		23
	黄熱							
	オウム病					1	1	21
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	3	4	1	2	14	23	440
	デング熱					32	1	92
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							125
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
ボツリヌス症								
マラリア	1				26		56	
野兔病								
ライム病					1		7	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2		2		53	6	685	
レプトスピラ症							15	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	2	7		139	12	759
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		2		35	2	211
	急性脳炎 *2		3		1	45	4	482
	クリプトスポリジウム症					4		17
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		1		19		139
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		10		103
	後天性免疫不全症候群	10	12	6	7	469	11	1400
	ジアルジア症		1	1		24		73
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	6	7	2	3	194	5	670
	破傷風					7		111
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				2	15	2	116
風しん		1			19	1	147	
麻しん		1			111	2	736	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	-	-	-	-	1187	-	5038
2010/1/5計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3 全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検疫対象者を含まない。)

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 40件** 肺結核29件、その他の結核9件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は国内38件、韓国1件、中国1件、年齢は5歳未満1件、10歳代1件、20歳代4件、30歳代2件、40歳代9件、50歳代4件、60歳代3件、70歳代8件、80歳代7件、90歳以上1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 1件** 患者で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)、年齢は10歳代であった。

#### 〈四類感染症〉

**A型肝炎 2件** 推定感染地は国内1件、ネパール及びアメリカ1件で、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、その他(不明)1件であった。

**つつが虫病 2件** 推定感染地はどちらも島しょ地域であった。

#### 〈五類感染症〉

**急性脳炎 1件** 病原体不明で、年齢は60歳代であった。

**後天性免疫不全症候群 7件** 無症候キャリア6件、その他1件。年齢は20歳代2件、30歳代2件、40歳代1件、50歳代2件であった。推定感染地は国内5件、アメリカ1件、不明1件、推定感染経路は性的接触(同性間)6件、不明1件であった。

**梅毒 3件** 早期顕症梅毒Ⅰ期2件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件で、推定感染地は国内2件、国外1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間2件、不明1件)であった。

**バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2件** 耐性遺伝子はVanC1件、不明1件で、どちらも腹水から菌が分離・同定されている。

## 定点把握対象疾患 報告数 2009年52週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		49週	50週	51週	52週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	19	47	75	94	0.63	149	150
	咽頭結膜熱	9	12	20	16	0.11		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	156	187	168	174	1.17		
	感染性胃腸炎	733	934	1,435	1,631	10.95		
	水痘	186	174	225	191	1.28		
	手足口病	55	50	35	43	0.29		
	伝染性紅斑	18	17	18	13	0.09		
	突発性発しん	90	75	69	61	0.41		
	百日咳	4	6	2	2	0.01		
	ヘルパンギーナ	22	10	11	33	0.22		
	流行性耳下腺炎	100	97	131	86	0.58		
	不明発しん症 (注1)	11	8	7	3	0.02		
MCLS(川崎病) (注1)	2	0	1	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	4,731	3,987	3,555	2,857	10.02	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	0	1	0	0.00	37	39
	流行性角結膜炎	18	10	12	19	0.51		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	2	2	1	1	0.04	23	24
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	6	6	4	3	0.13		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	1	0.04		

2010/1/6集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は46週以降増加している。過去5年平均の同時期と比較して少ないが、例年流行する時期であり、今後の動向に注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は45週以降減少している。しかし依然として警報が出ている状況であり、注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・RSウイルス感染症、感染性胃腸炎が急増した。

\* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年52週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	14			10				1		1
～11か月	13			70	6		1	21		
1歳	37	3	7	283	33	10	1	31		5
2歳	16	3	9	162	25	11		6		3
3歳	5	5	14	123	23	6	2	2		4
4歳	6	2	21	135	31	8	1			2
5歳	2	1	21	94	17	5	2			3
6歳		1	27	85	20	2	5			6
7歳			20	86	8		1			1
8歳	1		13	54	1					1
9歳			10	62						3
10～14歳		1	16	141	25					2
15～19歳			3	26	2				1	1
20～29歳			13	300		1			1	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	94	16	174	1631	191	43	13	61	2	33
先週比	19	-4	6	196	-34	8	-5	-8		22

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				7		
～11か月	1			15		
1歳	3	1	1	57		
2歳	5			91		1
3歳	7		1	119		
4歳	17	1		150		
5歳	14			169		
6歳	12			167		
7歳	10			169		
8歳	6			145		1
9歳	1			189		2
10～14歳	6	1		472		
15～19歳				242		
20～29歳	4			368		5
30～39歳				272		6
40～49歳				139		1
50～59歳				55		2
60～69歳				21		1
70～79歳				8		
80歳以上				2		
合計	86	3	2	2857		19
先週比	-45	-4	1	-698	-1	7

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年52週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年52週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				3	1					
中央区				20	7			1		
みなと	23	4	3	52	3	4		4	1	
新宿区	4	2	2	54	1					
文京	4	1	1	23	5		1			
台東				38	1	1		3		
墨田区	2	1	1	19	1	3	1	1		
江東区	2		11	80	7	2		3		
品川区	2	3	2	83	4	6	1	2	1	3
目黒区			15	10						
大田区	7	2	9	114	7	7	1	5		5
世田谷			9	127	5	2	1	6		
渋谷区			1	37		1		2		
中野区			6	45	3		1	2		
杉並			5	68	4			3		
池袋			1	18	1			1		1
北区	1		2	34	4	2		1		
荒川区	2		4	34	1			1		
板橋区				36				1		
練馬区			10	50	7	1		1		1
足立			2	61	2	4		2		
葛飾区			3	37	7	1	3	2		
江戸川	1		2	133	27	2		4		2
八王子市	3	2	32	111	14	3	1	3		
西多摩			5	48	7					
南多摩	7		10	34	5	1		2		2
町田	5		23	99	39		2	3		19
多摩立川	2			49	4					
多摩府中	2		3	69	6	2		2		
多摩小平	27	1	12	45	18	1	1	6		
島しょ										
東京都合計	94	16	174	1,631	191	43	13	61	2	33

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年52週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1			19		
中央区				13		
みなと	7			51		
新宿区	1			72		2
文京	2			29		3
台東	1			15		
墨田区	1			53		
江東区	6			96		
品川区	1			55		
目黒区				17		1
大田区	2			206		
世田谷	4			176		
渋谷区				33		
中野区	2			83		1
杉並				122		2
池袋				50		
北区	3	1		80		1
荒川区				27		
板橋区	4			73		
練馬区	7			110		2
足立	1			97		1
葛飾区	5			127		
江戸川	2			123		1
八王子市	8	1		196		2
西多摩	9			108		
南多摩	2			136		
町田	9	1	1	153		
多摩立川	1		1	68		1
多摩府中	3			212		1
多摩小平	4			242		1
島しょ				15		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	86	3	2	2,857	-	19
-------	----	---	---	-------	---	----

東京都合計	0	0
-------	---	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年52週

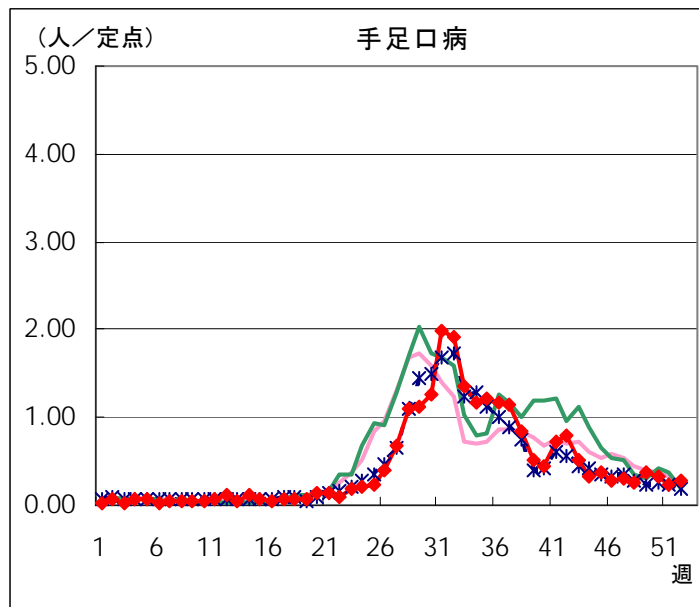
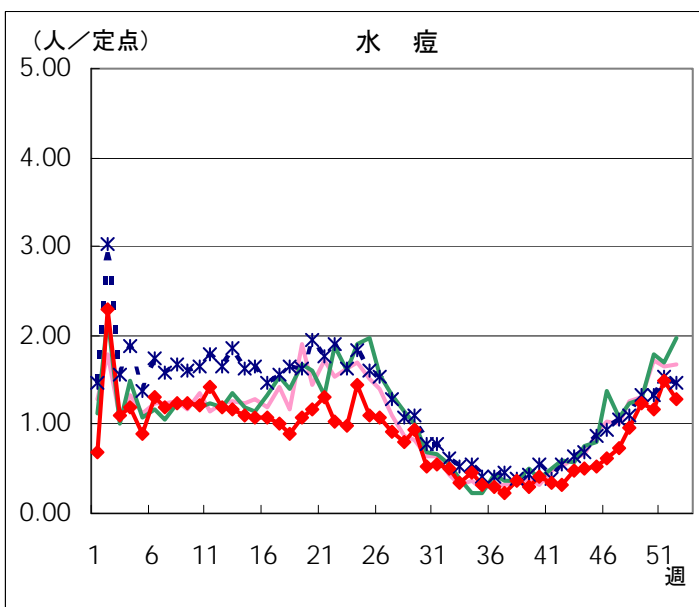
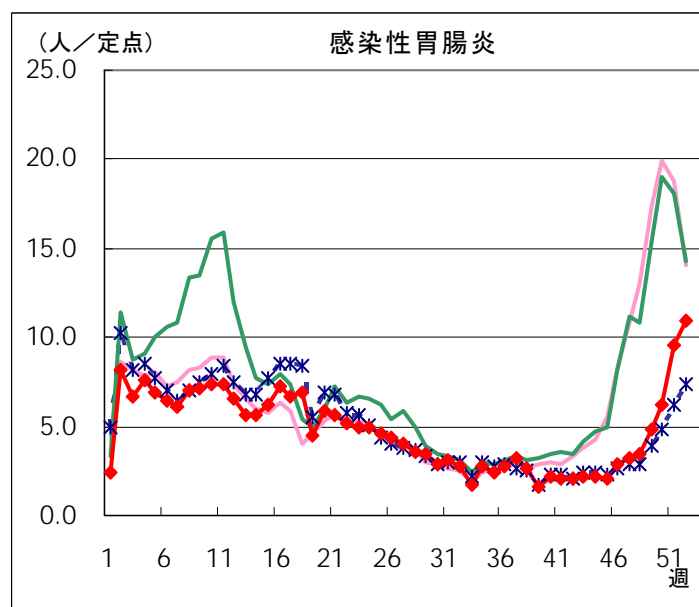
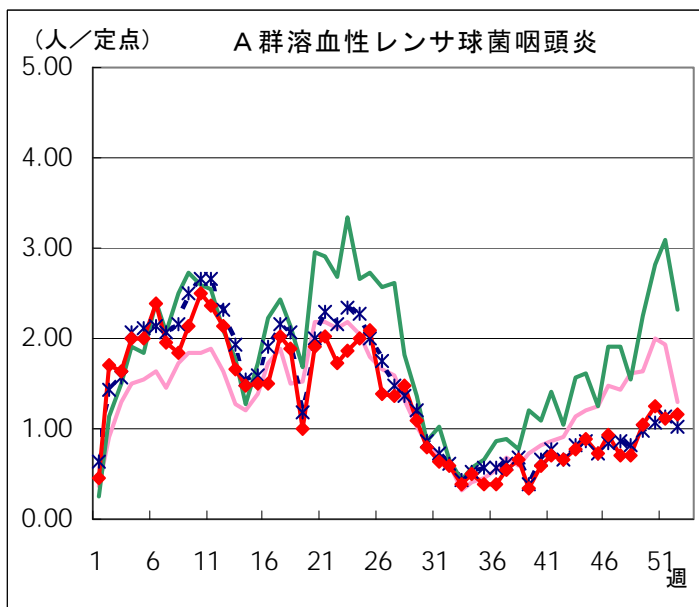
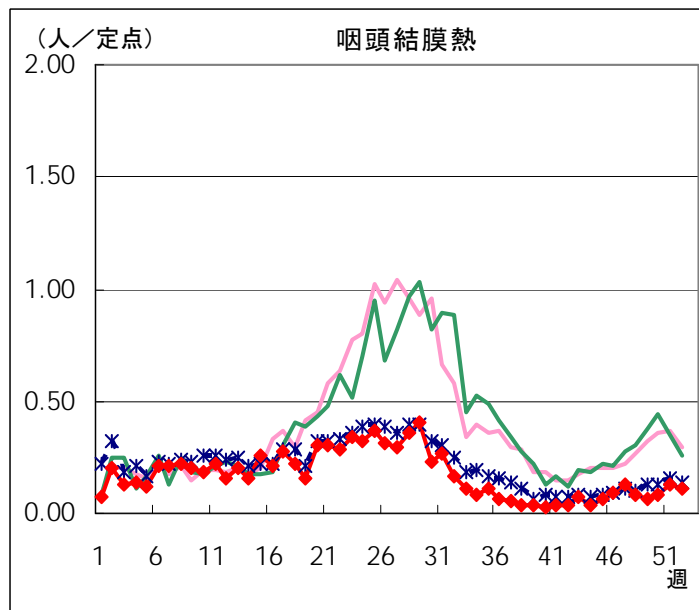
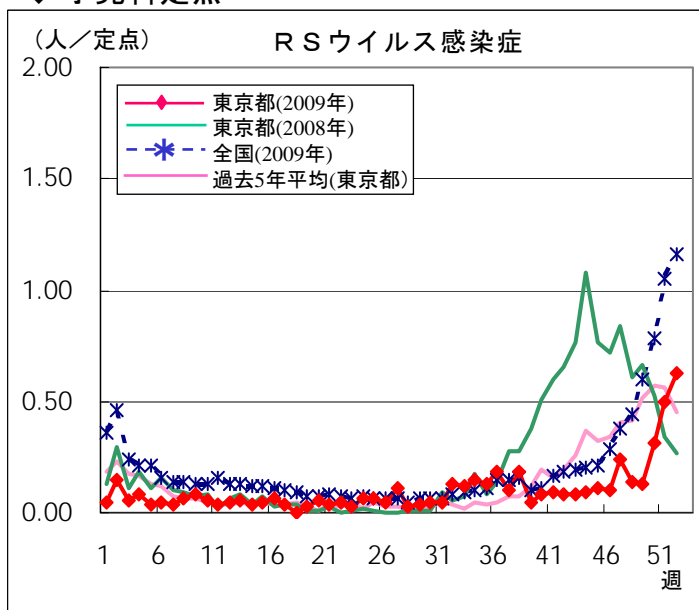
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.75	0.25					
中央区				6.67	2.33			0.33		
みなと	3.83	0.67	0.50	8.67	0.50	0.67		0.67	0.17	
新宿区	0.67	0.33	0.33	9.00	0.17					
文京	1.33	0.33	0.33	7.67	1.67		0.33			
台東				12.67	0.33	0.33		1.00		
墨田区	0.67	0.33	0.33	6.33	0.33	1.00	0.33	0.33		
江東区	0.50		2.75	20.00	1.75	0.50		0.75		
品川区	0.33	0.50	0.33	13.83	0.67	1.00	0.17	0.33	0.17	0.50
目黒区			5.00	3.33						
大田区	0.78	0.22	1.00	12.67	0.78	0.78	0.11	0.56		0.56
世田谷			1.13	15.88	0.63	0.25	0.13	0.75		
渋谷区			0.25	9.25		0.25		0.50		
中野区			1.00	7.50	0.50		0.17	0.33		
杉並			0.83	11.33	0.67			0.50		
池袋			0.20	3.60	0.20			0.20		0.20
北区	0.25		0.50	8.50	1.00	0.50		0.25		
荒川区	1.00		2.00	17.00	0.50			0.50		
板橋区				7.20				0.20		
練馬区			2.00	10.00	1.40	0.20		0.20		0.20
足立			0.40	12.20	0.40	0.80		0.40		
葛飾区			0.75	9.25	1.75	0.25	0.75	0.50		
江戸川	0.20		0.40	26.60	5.40	0.40		0.80		0.40
八王子市	0.75	0.50	8.00	27.75	3.50	0.75	0.25	0.75		
西多摩			1.00	9.60	1.40					
南多摩	1.75		2.50	8.50	1.25	0.25		0.50		0.50
町田	1.25		5.75	24.75	9.75		0.50	0.75		4.75
多摩立川	0.33			8.17	0.67					
多摩府中	0.20		0.30	6.90	0.60	0.20		0.20		
多摩小平	4.50	0.17	2.00	7.50	3.00	0.17	0.17	1.00		
島しょ										
東京都	0.63	0.11	1.17	10.95	1.28	0.29	0.09	0.41	0.01	0.22

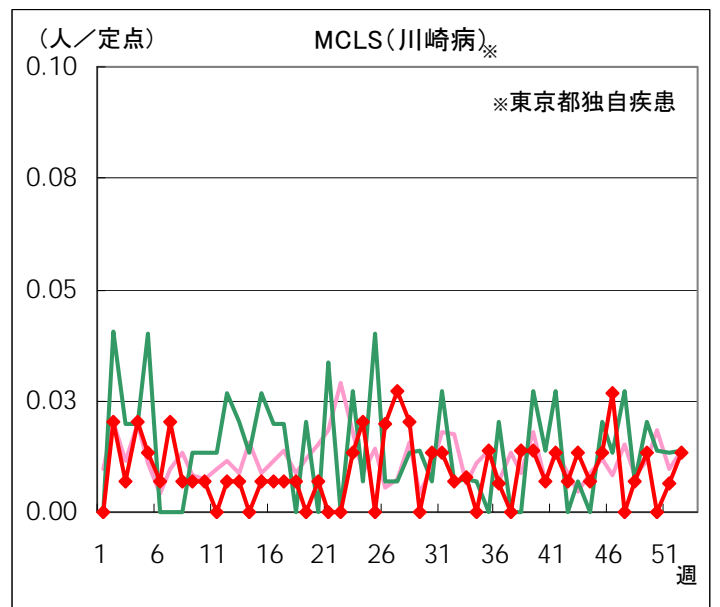
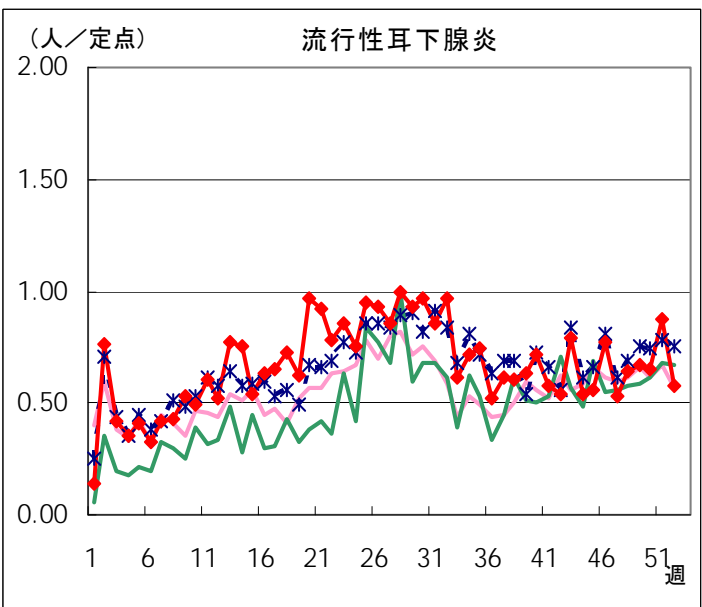
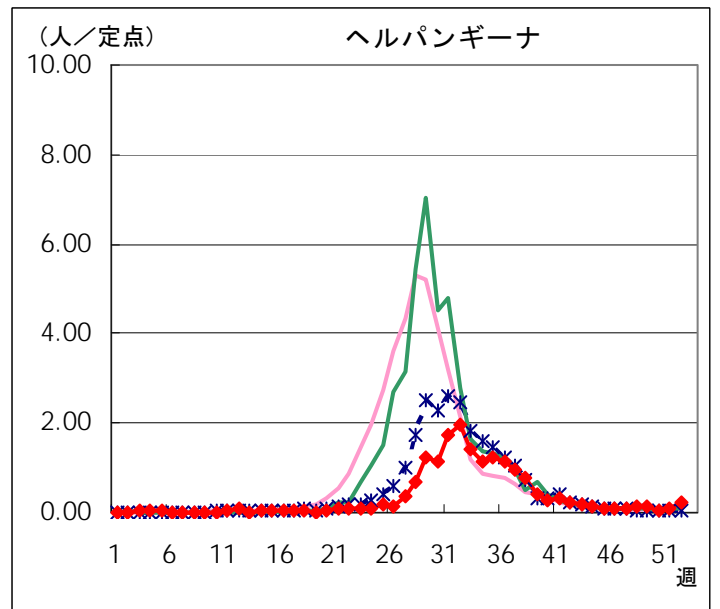
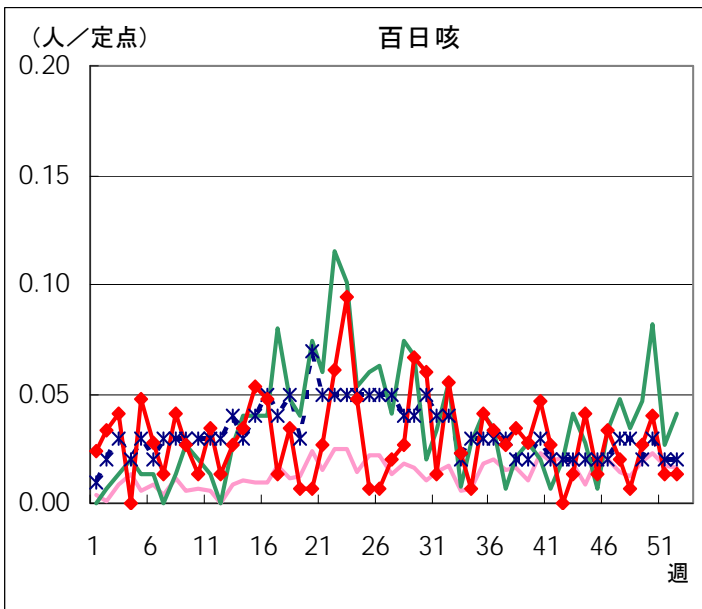
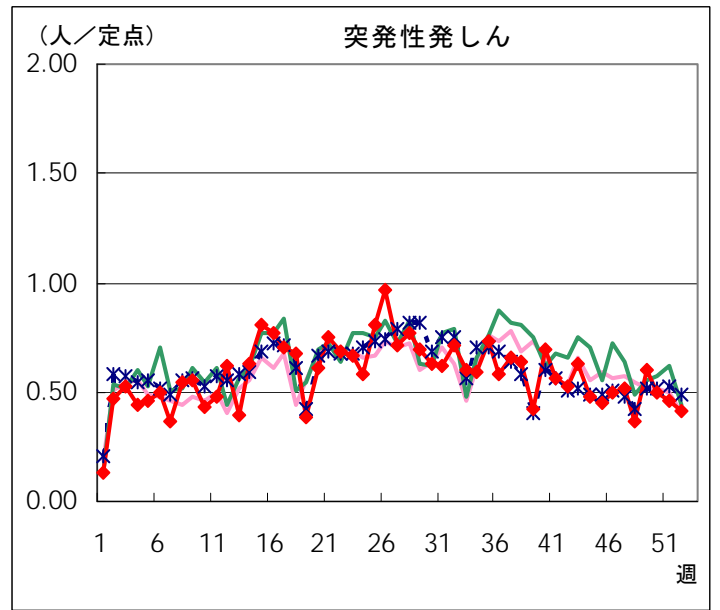
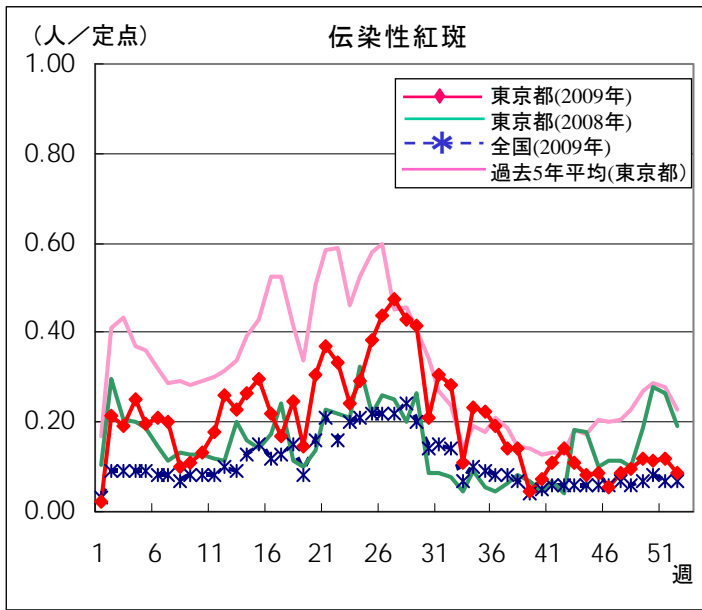


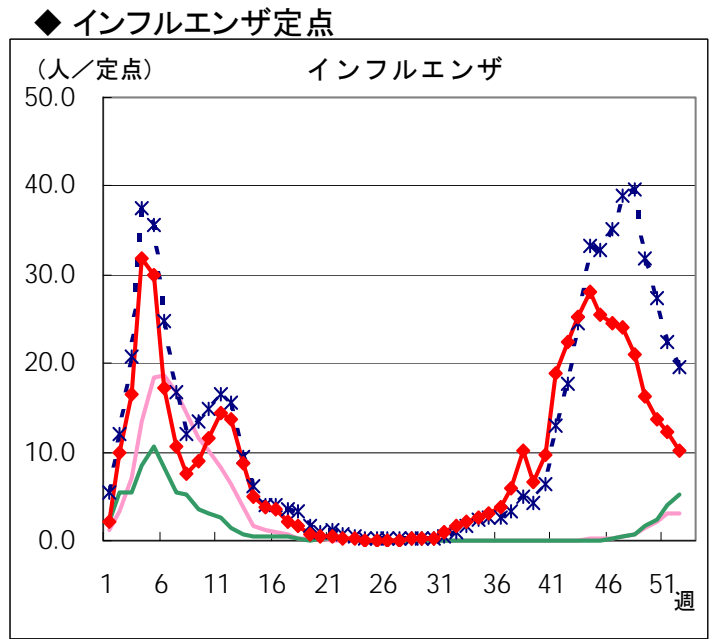
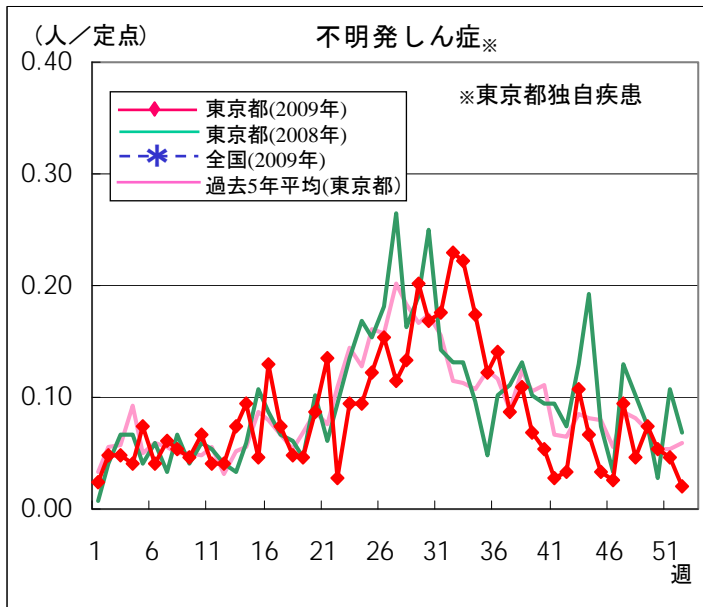
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.25			3.80		
中央区				3.25		
みなと	1.17			7.29		
新宿区	0.17			8.00		2.00
文京	0.67			5.80		3.00
台東	0.33			3.75		
墨田区	0.33			8.83		
江東区	1.50			10.67		
品川区	0.17			5.50		
目黒区				2.83		1.00
大田区	0.22			12.88		
世田谷	0.50			11.73		
渋谷区				5.50		
中野区	0.33			9.22		1.00
杉並				11.09		2.00
池袋				6.25		
北区	0.75	0.25		10.00		1.00
荒川区				6.75		
板橋区	0.80			6.64		
練馬区	1.40			9.17		1.00
足立	0.20			8.08		0.50
葛飾区	1.25			14.11		
江戸川	0.40			10.25		0.50
八王子市	2.00	0.25		19.60		1.00
西多摩	1.80			12.00		
南多摩	0.50			15.11		
町田	2.25	0.25	0.25	17.00		
多摩立川	0.17		0.17	5.23		0.50
多摩府中	0.30			10.10		0.33
多摩小平	0.67			17.29		0.50
島しょ				7.50		
東京都	0.58	0.02	0.01	10.02	-	0.51

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年52週現在

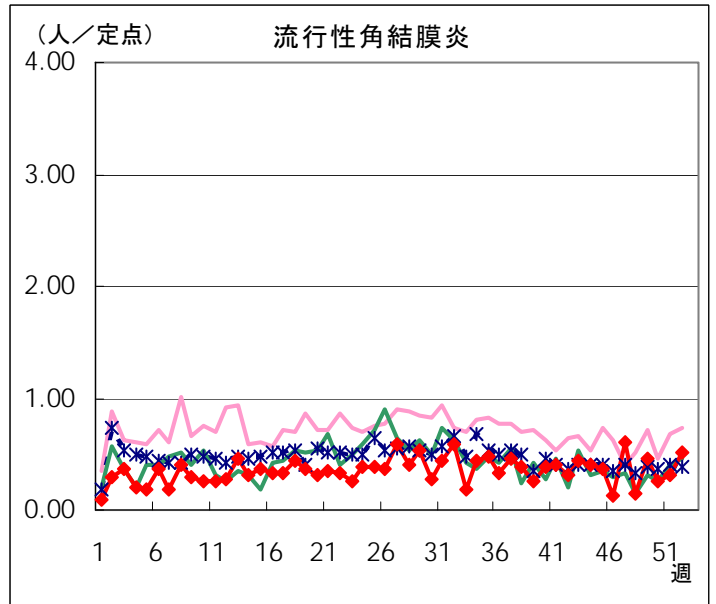
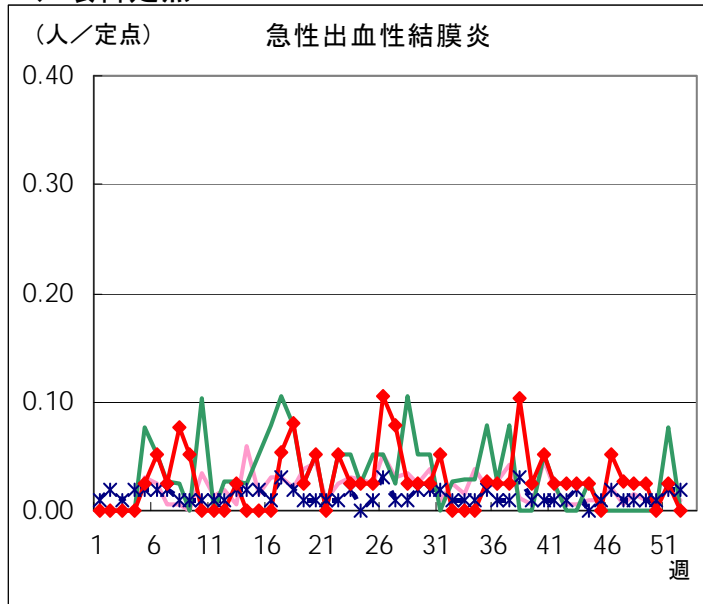
## ◆ 小児科定点



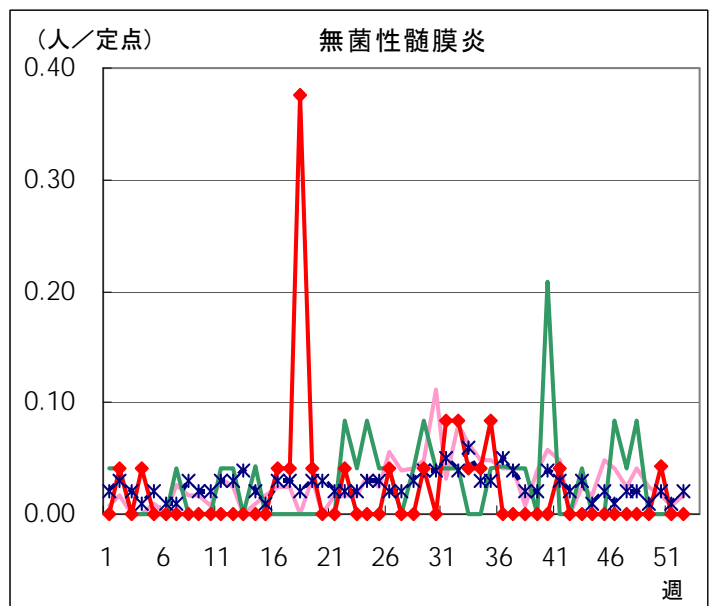
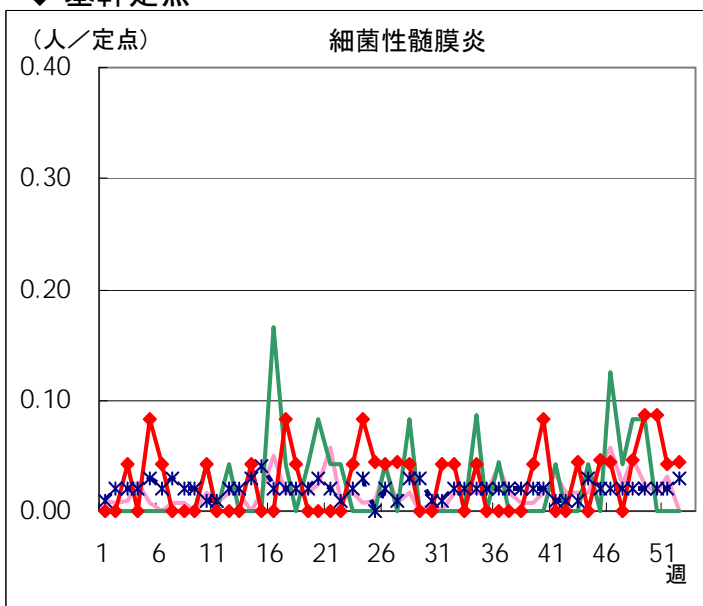


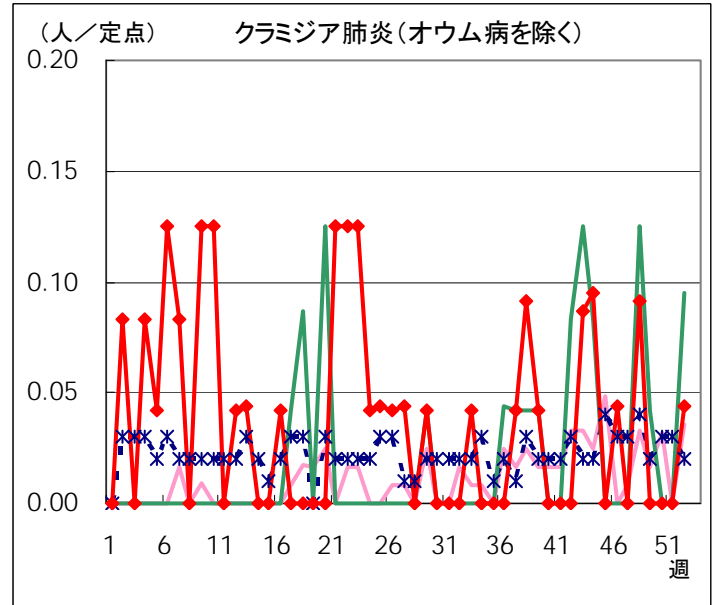
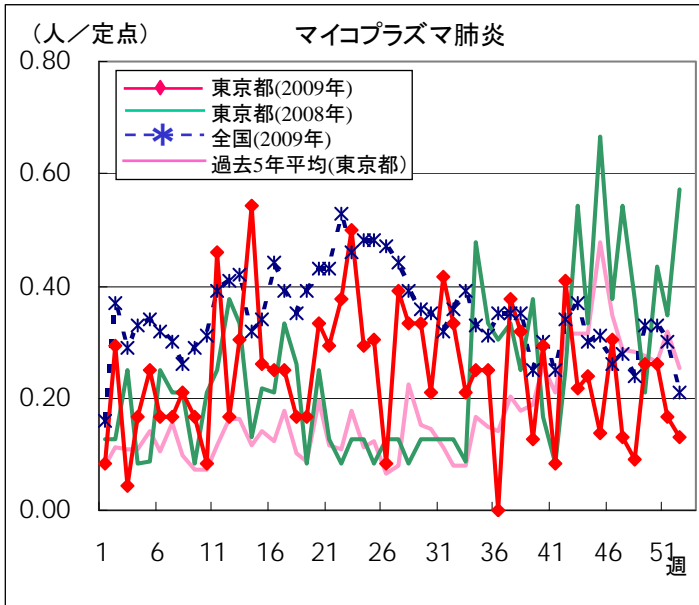


◆ 眼科定点

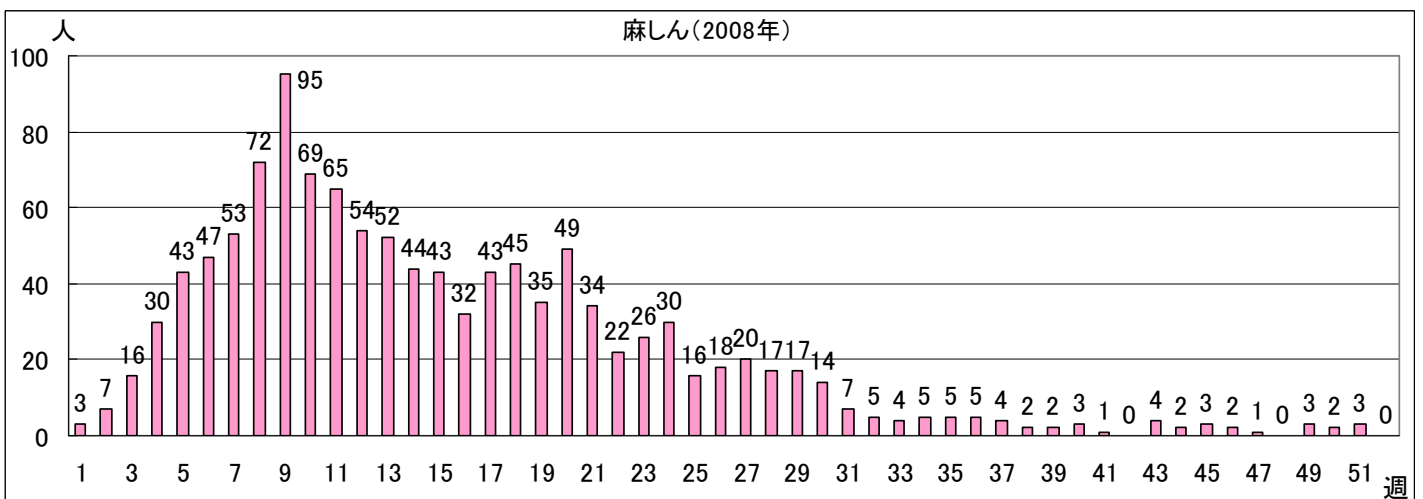
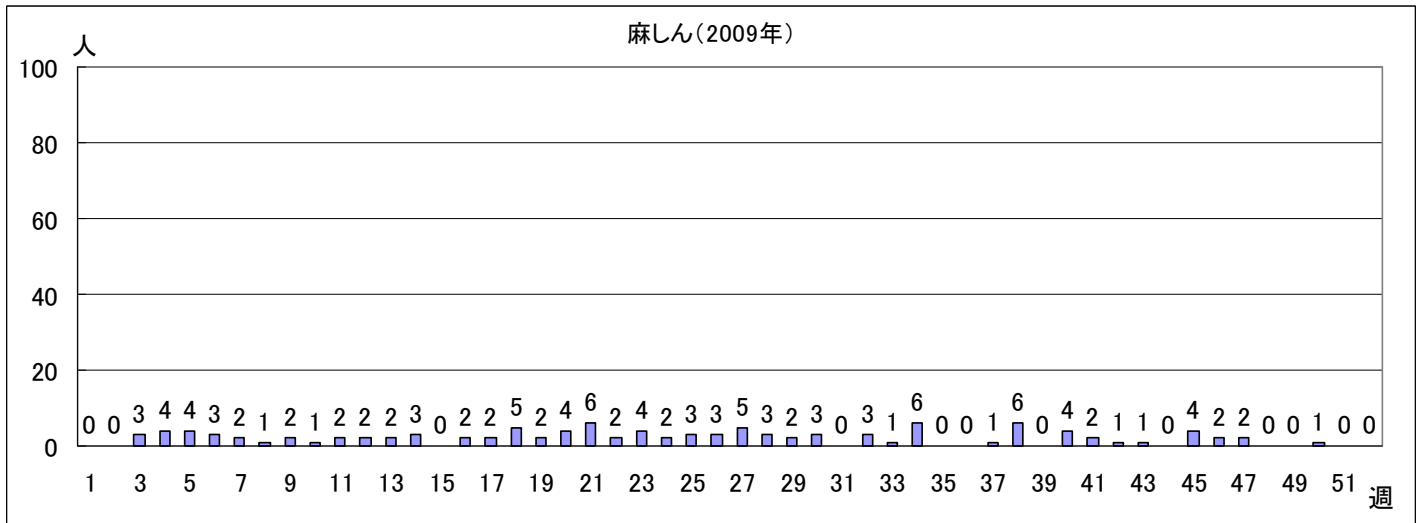


◆ 基幹定点





**全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年52週現在**



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関するコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
千代田			患者6名。患者年齢が段々高くなっている。
みなと	6		
	9		
江東区	22		
	16		
	13	1	
品川区	5		患者8名。
	3		
目黒区	1		
	9		
	3		
大田区	2		
	6		
	9		
	17		
	8		
世田谷区		1	患者23名。
中野区	4		1歳の3名は同じ保育園です。
	1		
	24		
	6		
	2		
	10	1	
	10		
	11		
	9		型不明4名。
杉並	14	1	
池袋	12		
	7		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
北区	28		
	6		
	6		患者11名。かなり少なくなりました。むしろ感染性胃腸炎の方が多くなっています。
	6		
板橋区	11		
西多摩	16		
	6		
多摩立川	8		
	1		患者2名。
多摩府中			新型インフルエンザは一応下火の傾向か。代ってポチポチ胃腸炎がでてきた。
八王子市	15		臨床診断は2名です。
	42		
	3		
	9		
	9		
	42		
	49		

## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/9	呼吸不全	10	咽頭拭い液	ライノウイルス マイコプラズマ・ニューモニア	遺伝子
12/10	感染性胃腸炎	5	糞便	ライノウイルス、ノロウイルス	
12/10	マイコプラズマ肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/10	アデノウイルス感染	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/11	アデノウイルス感染	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/11	インフルエンザ	9	鼻汁	ライノウイルス	
12/12	マイコプラズマ肺炎 インフルエンザ心筋炎	10	咽頭拭い液	マイコプラズマ	
12/14	水痘	7	咽頭拭い液	ライノウイルス	
12/14	心筋炎	10	糞便	マイコプラズマ	
12/14	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
12/14	手足口病	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
12/14	感染性胃腸炎	6M	糞便	エンテロウイルス	
12/14	細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/14	百日咳疑い	6	鼻汁拭い液	MSSA	遺伝子 分離同定
12/15	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペス6型、7型	遺伝子
12/16	咽頭炎	3	咽頭拭い液	新型インフルエンザウイルス エンテロウイルス	
12/16	胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
12/16	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
12/17	気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/18	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 サイトメガロウイルス	
12/18	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	



◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
51週	0	0	0	31
今シーズン累計**	1	0	0	528

\*：新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

\*\*：新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は第36週(8月31日～9月6日)。

## 病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週
ウイルス	アデノウイルス	3	1	3	5	2	5	7	2
	ライノウイルス	5	3	6	9	5	8	14	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	1	4	5		1	2	3
	単純ヘルペスウイルス		2	1					
	水痘・帯状疱疹ウイルス							1	
	ヘルペスウイルス6/7	2	2	4	5	2	4	2	5
	EBウイルス	2	1		1		2	3	
	サイトメガロウイルス	1			1				2
	ムンプスウイルス	1	1	1	1	1	1		
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス			4	4	3	4	7	3
	ノロウイルス	1	1					1	2
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	41	17	37	23	29	50	33	31	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌						2	1	
	その他の細菌								1
その他の病原体									3

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年44週～2009年51週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	308	25	77	30	35	2		2		4	2	14	13	1			132	
ウイルス	アデノウイルス	10	6	9		1						1	1					
	ライノウイルス	16	3	21	3	1					1	4	1	1			4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2	2	3	2	2				3			1					2
	単純ヘルペスウイルス																	3
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1												
	ヘルペスウイルス6/7	1	1			1						11	1					11
	EBウイルス		1										2					6
	サイトメガロウイルス					1							2	1				
	ムンプスウイルス					2								4				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			24										1				
	ノロウイルス				5													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	240	5	11			2											3	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		1	2														
その他の細菌			1															
その他の病原体																	3	